

ナポリタン・マスティフの改正部分

改正	現行
<p>■頭部 <input type="checkbox"/>顔部 耳 大きさと比較すると小さく、三角形で、頬骨弓の上につき、頬に沿って平らについている。<u>耳は自然なままである。</u></p> <p>■尾 付け根は幅広で、太い。力強く、先端に向かってやや先細りになる。長さは飛節まで達している。静止している時には、サーベル型にカーブして垂れさがっている。動いている時には平行に掲げられているか、トップラインより僅かに上に掲げられている。</p> <p>■重大欠点 <u>・高すぎる位置で掲げられている尾。</u></p>	<p>■頭部 <input type="checkbox"/>顔部 耳 犬の大きさと比較すると小さく、三角形で、頬骨のアーチの上につき、頬に沿って平らについている。<u>断耳する時には、二等辺三角形に近い形にすること。</u></p> <p>■尾 付け根は幅広で、太い。力強く、先端に向かってやや先細りになる。長さは飛節の接合部分まで達しているが、<u>通常おおよそ3分の2くらいの長さで断尾される。</u>静止している時には、サーベル型にカーブして垂れさがっている。動いている時には平行に掲げられているか、トップラインより僅かに上に掲げられている。</p> <p>■欠点 <input type="checkbox"/>重大欠点 <u>・ゲイ・テイル（トランペット・テイル）。</u></p>